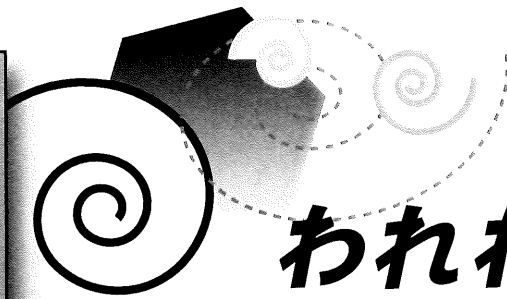


現研 ビジネス 懇話会 3



われわれの未来選択

■講師 (株)現代経営技術研究所
所長 鈴木 成裕

■日時 2001年7月12日(木) 17:15～19:30

■会場 大手町サンケイプラザ 304号室

※別添地図をご参照ください。

講師の言葉

すさまじい環境変化の中で、本質的な将来への流れを凝視して、自己の行動判断を行おうとする場合、グローバル化で求められる他者との共通性、普遍性の問題と、「日本の場」の特有性と転換事情の考慮が、個人の価値実現の意志と並んで、当然、重要となります。

だが、われわれの情報は局限されています。この会で、発展的、行動的な方々からの発言は、従来の実施経験から見て大変有効です。特定のセミナーと違って範囲を広く取り、それから、問題を絞っていききたいと思います。まず講師は現状判断の入り口情報からスピーチしてまいりたいと思います。

◆ 講師紹介 ◆

鈴木 成裕

(すずき しげひろ)

昭和40年、社団法人日本能率協会から独立。現研創設、以来、経営のシステム化の主張、小集団活動の推進、創造力の強化、組織、教育の改革の提言。代表的企業のコンサルティングを中心に、政府、各種団体のプロジェクト、研究協力にあたる。1980年以降は、企業の構想転換、戦略事業開発、体質転換教育等に重点。著書多数。



<講師スピーチの視点>

- 再構造改革とは何だろう? その条件整備
- 日本企業はさらにアジアに散開せざるを得ない
- 食糧と資源安保の考慮の視角
- さらに広がるチャンスと迫り来る危機
- 世界の流れは変わった

17:15 挨拶

現研上級主任研究員 丸山昌子

17:20 講師スピーチ

17:50 出席者相互名刺交換

18:00 乾杯と会食

食事しながら出席者からの意見提示と波及問題の検討

想定できるご発言の傾向

◇日本の財政破綻の結果をどう見る

◇組織の抱える具体的な問題の解決

◇人づくり、どうする

◇NGOの変化

◇組織内の情報開発

.....

19:30 解散

今回ご案内範囲を限定しておりますので、ご出席は30名前後と推定しています。

☆お手数ですが、同封の葉書にて、ご出席の有無をお知らせください。